



【特集】 令和3年度 大学入学試験

- 02 学長メッセージ
- 04 入学試験制度・学費・
奨学金制度・学生寮
- 06 県教育長・県医師会長メッセージ
- 07 学部長・学生から受験生の皆さんへ
○国際資源学部
○教育文化学部
○医学部
○理工学部
- 11 先輩なう。
- 13 ようこそ！
まちや人の魅力あふれる秋田市へ
- 14 包括連携協定記念コラム
- 16 秋田大学みらい創造基金



COVER PHOTO

今回の表紙は、秋田大学の施設（天文台・鉱業博物館・プール）と、「弓道部」「よさこいサークル」の活動風景です。他にも魅力的な施設や課外活動団体がたくさんあります。別紙の「課外活動団体紹介」をぜひご覧ください。

広報課

学長メッセージ

秋田大学長 山本 文雄

高校生をはじめとした大学進学を目指す皆さんにとって、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のための学校や塾等の長期休校などにより、進路選択に様々な影響が出ていることと思います。秋田大学におき

ましても、本学を進学先に選んでいただけるようこれまでに実施してきたオープンキャンパスなどのさまざまな催しを中止、あるいは大幅な規模の縮小、またはオンラインでの開催などで対応せざるを得ず、皆さんに十分

ご理解いただけるような情報発信ができていないのが現状であります。今回のアプリーレでは、秋田大学の魅力に加え、入試制度改革や新型コロナウイルス対策の取組などについて紹介いたします。皆さんの進路や進

学先を選ぶうえでの戸惑いや不安を払拭し、希望や期待を抱いていただく一助となれば、幸いです。

さて、新型コロナウイルス感染症の拡大による社会への影響の全体像は未だつかめておりませんが、今後、あらゆる産業構造が劇的に変化する可能性があることが容易に想像され、いずれ、将来性のある領域、ない領域がはっきりしてくるものと思います。そこで、秋田大学では、ポストコロナ、ウィズコロナの社

会においては、何が必要とされ、何が不要となるのかを、いち早く察知し、各教員がこういった点に留意しながら、学生さんの学修内容や就職問題等に生かしていくような対策を講じることとしております。

秋田大学のある秋田県をはじめとした地方では、政治、経済を中心とした東京一極集中により、若者の県外流出に歯止

めが効かず人口減少が加速し、地域格差が広がっておりますが、コロナ禍が地方に活力をもたらす追い風となる可能性が出てまいりました。今年7月に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2020」

れ、都市過密・一極集中のリスク、新しい技術を活用できる人材の不足等が挙げられ、これらの解決を目指すこととされております。骨太の方針に加え、政府の地方創生戦略である「まち・ひと・しごと創生基本方針2020」におきましても、若者の地元定着を推進するため、地域の特色・ニーズ等を踏まえ、STEAM人材の育成等に必要



な地方国立大学の定員を増やすなどの大胆な大学改革等に取り組むこととしております。また、地方への移住・定着の促進策として、経済団体や東京の大企業等と連携し、リモートワークやサテライトオフィスの在り方のほか、政府関係機関におけるリモートワーク実践についても検討を進め、仕事の地方移転と社員等の地方移住を推進することとされ、さらに、ポストコロナの時代を見据え、地方における医療、福祉、教育など社会全体の未来技術の実装を推進することを通じて、デジタル・トランスフォーメーション(DX)を強力に支援し、若者を引きつけるような魅力ある学びの場、働く場を地方につくるため、地方のデジタル環境を充実させ、5G基地局や光ファイバ等の情報通信インフラを地方部と都市部の隔たりなく全国規模で早期に整備する考えも示されております。

私は、学長就任以来、「学生第二」をモットーとして掲げ、大学経営に当たってまいりました。一人ひとりの学生さんを大

切にしてしっかりと鍛え育て、社会に送り出すことが秋田大学の使命であると考えております。秋田大学のこれまでの伝統を継承しつつ、前述のような政府の方針や社会の変化に迅速に対応し、コロナ禍を乗り越えた先の未来の創造に積極的に取り組んでいける人材の育成が重要と考え、AI・データサイエンス教育の充実に注力するとともに、「新しい生活様式」を踏まえ、オンライン授業の拡充をはじめとしたさまざまな学修環境の整備を進めてまいります。また、慣れない環境で不安を覚えている学生さんに向けた相談窓口の充実のほか、学資や生活費に困窮している学生さん向けの経済支援の充実など、きめ細やかな学修環境や学生支援を提供しております。

このように、秋田大学は学生さんたちが安心して充実した学生生活が送れることを、すべての教職員が柱に据えている大学です。安心して日々を過ごし、知的好奇心を育み、充実した学生生活を送ることができ、ることをお約束いたします。

入学試験制度・学費 奨学金制度・学生寮

令和3年度 大学入学試験について

大学入試改革に伴い、大学入試センター試験は大学入学共通テストへ変更されます。合わせて、本学の入試についても表のとおり名称や対象学部が変更となります。なお、学校推薦型選抜と一般選抜はインターネット出願となりますので、学生募集要項も冊子での配付を行いません。

※大学入学共通テストで「英語」を選択した場合のリーディング(100点)と、リスニング(100点)の配点比率は【国際資源学部・理工学部で1:1(リーディング:リスニング)】【教育文化学部・医学部で4:1(リーディング160点:リスニング40点)】とします。

令和3年度入試における 昨年度入試からの大きな変更点

医学部保健学科総合型選抜Ⅲを設定します。

医学部保健学科では、令和3年度入試から自己推薦で志願できる「総合型選抜Ⅲ」を導入し、主体的に学び、将来は地域社会に貢献したいという人を求めます。志願者には自己推薦書を提出してもらい、小論文と面接による試験を行います。また、大学入学共通テストの受験を必須としており、基準点(※)を満たしているか否かを合格者の判定に使用します。

(※)基準点…看護学専攻:概ね440点以上、理学療法学専攻:概ね530点以上、作業療法学専攻:概ね500点以上を予定しています。

理工学部総合型選抜Ⅲを設定します。

総合型選抜Ⅰ・Ⅱに加えて、理工学部では大学入学共通テストを課す「総合型選抜Ⅲ」を導入します。志願者には自己推薦書を提出してもらい、面接による試験を行います。また、共通テストの受験を必須とします。

前年度までの区分		令和3年度からの区分	
AO入試	国際資源学部 理工学部	総合型選抜	国際資源学部 教育文化学部 医学部保健学科 理工学部
推薦入試	全学部	学校推薦型選抜	国際資源学部 教育文化学部 医学部医学科
一般入試	●前期日程:全学部 ●後期日程:全学部	一般選抜	●前期日程:全学部 ●後期日程:国際資源学部 教育文化学部 医学部医学科 理工学部

大学入学共通テストを課さない		大学入学共通テストを課す	
総合型選抜	国際資源学部 教育文化学部地域文化学科	一般選抜 (前期日程・後期日程)	全学部 ※医学部保健学科は後期日程を実施しない
総合型選抜Ⅰ・Ⅱ	理工学部	総合型選抜Ⅲ	医学部保健学科、理工学部
学校推薦型選抜Ⅰ	教育文化学部学校教育課程	学校推薦型選抜Ⅱ	国際資源学部 教育文化学部 医学部医学科

後期日程(国際資源学部、医学部医学科、理工学部)について

令和3年度より一般選抜後期日程では医学部医学科に「秋田県地域枠」を設けます。

また、国際資源学部では筆記試験(小論文)を、理工学部は筆記試験(数学)を追加します。なお、医学部保健学科では後期日程を実施しません。



新型コロナウイルス感染症 対策に伴う試験実施上の配慮等 および対応について

- 出題範囲等について
一般選抜の個別学力検査の科目については、教科書において「発展的な学習内容」として記載されている内容からは出題しません。
また、一般選抜、学校推薦型選抜および総合型選抜で課す面接における口頭試問においても「発展的な学習内容」からは出題しません。
- 一般選抜(前期日程・後期日程)の追試験を実施します。
- 文部科学省のガイドラインを参考に、試験当日の感染防止対策を実施します。

11月以降の入試日程
学校推薦型選抜Ⅰ (教育文化学部学校教育課程) ▶令和2年11月21日(土)
総合型選抜 (教育文化学部地域文化学科) ▶令和2年11月21日(土)
総合型選抜Ⅲ(医学部保健学科) ▶令和2年12月5日(土)～6日(日)
総合型選抜Ⅲ(理工学部) ▶令和3年1月22日(金)
学校推薦型選抜Ⅱ (国際資源学部・教育文化学部・医学部医学科) ▶令和3年1月21日(木) 医学科のみ ▶令和3年1月22日(金) 上記全部
一般選抜 前期日程(全学部) ▶令和3年2月25日(木) ▶令和3年2月26日(金) ※ (※教育文化学部教育実践コースの 実技検査受験者・医学部医学科のみ)
一般選抜 後期日程(医学部保健学科以外) ▶令和3年3月12日(金)
一般選抜 追試験(前期日程・後期日程) ▶令和3年3月22日(月) 該当者のみ

學費

経済的理由により納付期限までに入学金の納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる場合等に本人の願い出により選考の上、入学金の徴収を猶予する制度があります。



學生募集要項



お問い合わせ

奖学金制度

○日本学生支援機構奨学金

学業成績および人物ともに優れた学生で、
経済的理由により修学が困難な学生のための
奨学金制度があります。

●第一種奨学金(無利子)

貸与月額

自宅……2万円・3万円・4.5万円

自宅外…2万円・3万円・4万円・5.1万円

※家計基準によって選択できる月額が異なります。

●第二種奨学金(有利子)

貸与月額／ 2万円から12万円までの

1万円単位から選択

●給付型奨学金

「高等教育の修学支援新制度」による入学料・授業料の免除と併せて受けられる、返還の必要がない奨学金です。世帯収入及び成績等の基準を満たした方は、支援を受けることができます。

なお、世帯収入によって給付金額が下記のいずれかに決定します。

自宅通学

29,200円・19,500円・9,800円

自宅外通学

66,700円・44,500円・22,300円

○秋田大学「新入生育英奨学資金」

経済的理由や学資負担者の死亡等により入
学料の納付が困難と認められる人を対象とし
た給付型奨学資金があります。

○その他の奨学制度

地方公共団体および民間育英団体等が貸与・給付を実施する奨学制度があります。

学生寮

本学には、男子学生寮と女子学生寮2寮(全て個室)の3寮があり、いずれの寮も日常生活は寮生が自主的に行っています。選考は経済的困窮度の高い世帯を優先し、家族数、通学状況を含めた家庭状況により行います。

西谷地寮(男子寮)
●定員:130名 ●寄宿費:月額 20,000円 ●構造:鉄筋コンクリート 6階建
手形寮(女子寮)
●定員: 40名 ●寄宿費:月額 5,300円 ●構造:鉄筋コンクリート 3階建
本道寮(女子寮)
●定員: 31名 ●寄宿費:月額 6,900円 ●構造:鉄筋コンクリート 6階建

県教育長・県医師会長メッセージ

コロナ禍での教育の在り方



秋田県教育長 | 安田 浩幸

これは教える側だけでなく教えられる側の課題でもあり、より一層の質の向上が求められます。

新型コロナウイルス感染症が教育に与えた影響は大きく、特に授業（講義）への対応は非常に注目を集めました。

大学はいち早くリモート授業を取り入れましたが、小中高はそういった環境が整っておらず休校中の学習の遅れが心配されました。そのため県教委は、ICTを活用したオンライン学習を充実させるため、児童生徒に一人一台タブレット端末の配布を決めました。

確かに、コロナ禍にあつてはリモートで行う授業や講義は欠かせません。新しい形で効果を上げているという話もよく耳にします。しかし大事なことは、仲間との議論や学び合いが限られた状況で、対面授業と同じレベルの思考がなされているかどうかです。

に活用するハイブリット方式の重要性が高まりつつあります。それぞれの有効性を最大限に生かしながら、大学においてもアクティブラーニングの三つの視点を意識することが大切であると考えます。このような状況下でも、これまで大学が培ってきた英知を結集して、秋田大学が掲げている基本理念の実現を期待するところです。

大学によつては、秋から実習や実験などを対面で行う所も出てきました。小中高ではすでに対面授業を再開していますが、新しい学習指導要領で示された「主体的、対話的で深い学び」の実践は困難を極めています。感染にながるといふことで、授業で不可欠な対話的な学びは大きな制約を受けており、学校の新しい生活様式のもとで深い学びを実現することは容易ではないからです。今、対面とオンラインを効果的

います。当時、総理大臣だった安倍晋三氏と6月25日に懇談した際、私の方から「国民は既にウィズコロナの感覚で活動してますね」と話させて頂きました。総理も我が意を得たりと満面の笑顔で「そうですね」とお答えになりました。そのためとは言えませんが、その後GoToトラベルキャンペーンを示し、それを実行しましたが、色々物議を醸し出しましたが、このことは、国が新しい生活様式に則つて経済を回そうとの強い意思表示と私は感じました。

9月6日に菅義偉官房長官（現総理大臣）と面談し、コロナ共生社会における秋田県の医療について要望をしました。特に、秋田県内におけるオンライン診療とオンライン健康相談について支援をお願いしました。今コロナ禍の下、オンライン診療については、特例中の特例の処置として、初診からのオンライン診療が認められています。「初診は対面での原則は、どの様な社会環境下であっても許されるべきではありません。菅官房長官は、オンライン診療恒久化の強い思いがあります。私は、医師会が主体的、主導的にオンライン

コロナ禍での医療の在り方



秋田県医師会長 | 小玉 弘之

新型コロナウイルス感染症の収束が中々見えない中、今現在を、私たち医療人はコロナ共生社会と位置付け、これからの医療の在り方を真剣にしかも可及的速やかに議論し、行政に提言しなければならぬと考えて

います。当時、総理大臣だった安倍晋三氏と6月25日に懇談した際、私の方から「国民は既にウィズコロナの感覚で活動してますね」と話させて頂きました。総理も我が意を得たりと満面の笑顔で「そうですね」とお答えになりました。そのためとは言えませんが、その後GoToトラベルキャンペーンを示し、それを実行しましたが、色々物議を醸し出しましたが、このことは、国が新しい生活様式に則つて経済を回そうとの強い意思表示と私は感じました。

ン診療に関わる事が重要と話し、政府から強制的に実行された場合は、医療界の猛反発は免れないと主張しました。しかし、コロナ禍においては、患者の受療行動は今後も大きく変わることはないと考えられ、それにより医療機関の経営は、更に悪化を来す可能性が大きいと考えます。秋田県のように医療資源が潤沢でない地域で地域医療を確りと維持し発展させるためには、society 5.0の波に医療界も乗り遅れることがないよう自らがIT、AI、IoTなどを積極的に取り入れる必要があると考えます。勿論、地域構想を議論する中で、感染症専門病院の必要性や医療機関の機能分担、プライマリーケアの在り方について取り纏めていく必要がありますが、医療のICT化も同時に議論する必要があると考えます。

いずれにせよ、この国難とも言われる状況下で、医療の本質とは何かを確りと踏まえ、本質を変えることなく、国民、県民の健康に資する医療体制を模索することが私たち医療人に課せられた責務と考えています。

学部長・学生から受験生の皆さんへ

国際資源学部

message

国際資源学部長 一 藤井 光



不可欠と考えられます。

本学部ではSDGsを目指す教育・研究は理系コース、文系コースいずれでも行われていますが、今回は資源政策コース(文系)の活動について紹介します。本コースでは資源経済学やガバナンス論、文化人類学など多様な観点から、最新の資源にまつわる課題を文系の視点から学ぶ教育研究を担っています。例えば「統合的資源管理」の確立を目指す縄田教授は、世界有数の石油産出国サウジアラビアで沿岸開発や外来移入種問題の調査を通して、アラブ社会の地域生態系保全に取り組んでいます。その研究は、世界最大の石油会社サウジアラムコの支援も受け「アラビア半島の文化遺産保護」として大阪の国立民族学博物館の展示会という

形で日本社会にも還元されました。他方で、紛争ダイヤモンドなど資源の争奪戦は内戦や戦争に発展することがあります。資源の偏在から起きる紛争について地域研究や国際協力論などから研究するとともに、その偏在性を目を付けて資源分配のメカニズムを作ることで紛争を終わりにできないかという研究も行われています。稲垣講師はアフガニスタンの経済発展に不可欠である安定的な電力供給について研究しており、昨年にはアフガニスタンから専

門家を招聘して日本エネルギー経済研究所と共同で国際会議を開催しました。

このように資源を巡る多様な問題を理解・解決する能力を身につけるために入学直後の最初の学びとなる初年次ゼミにおいて「SDGsから見る資源問題」をテーマにグループワークを行って、自分たちで資源に関わる課題を見つけてから学びをうながしています。そして、培った問題意識をもとに、学生は3年次に課

外資源フィールドワーク」を通じてグローバルな現場を知り、持続可能な資源開発・利用についての課題や解決方法を見つけていくことができます。

人類の持続可能な発展を目指すSDGsへの貢献に興味がある皆さん、ぜひ国際資源学部の取り組みについてWeb等で調べてみてください。在学中から海外での活動機会も多いので、好奇心旺盛でバイタリティーあふれる学生さんを求めています。

国際資源学部 一 資源開発環境コース4年次 青木 貴大



私が所属する国際資源学部には、二つの魅力があると考えます。

一つ目は、資源という特殊な学問について深く学べることです。現在、私は水溶性天然ガスという

その名の通り、水に溶けている天然ガスを対象とした研究を行っています。具体的には、地下にある

貯留層と呼ばれる天然ガスが存在する地層をパソコン上でシミュレーションモデルとして構築することによって、将来の天然ガス生産量の予測に役立つことができるような研究です。このような研究の他にも、人工知能と資源分野の既存技術を掛け合わせた研究や再生可能エネルギーの一つである地熱発電に関する研究など、日本の将来を見据えた研究にも携わることができま

ワークと呼ばれる科目があります。この科目は、海外に約三週間滞在し、資源に関する実習を行うものです。実際に海外の実フィールドを訪問する機会もあるため、英語力の向上や他国の文化に触れることを目的とするだけでなく、学内の講義だけでは味わえないような経験ができます。資源に少しでも興味のある方や大学で貴重な経験をしたと考えている方は是非国際資源学部に来てください。

二つ目は、実習系のカリキュラムが充実していることです。特に三年次には、海外資源フィールド

message

教育文化学部長
——佐藤 修司



教育学文化学部では、教育学
や心理学などの人間科学、歴
史学や文学、言語学などの人
文学、社会学や経済学、地

理学などの社会科学、数学や化学、生物学などの自然科学、芸術やスポーツの分野もあり、極めて多彩な研究が展開されています。学校教育課程は教員養成を目的としていますので、国語、英語、算数・数学、理科、社会、家庭、音楽、美術、体育、生活、道徳の各教科や特別活動、総合的な学習の時間、特別支援教育、幼児教育などに関わる各専門分野の教員、教

科教育学、教育学、心理学等の教員によつて構成されてい
す。地域文化学科は地域貢献
型人材養成を目的としていて、
法学、政治学、行政学、経済学、
経営学、社会学、地理学、文学、
歴史学、文化人類学、心理学、
栄養学、情報科学、生態学、環
境学等の教員によつて構成され
ています。

一人一専門といつてもよいわけですが、多様な学問分野の学際化や総合化によつて、これまでにないものを生みだしたり、将来の予測不能な事態に柔軟に対処できたり、種々の専門の人たちと協働し、つなげることが可能になります。例えば、以下のようなことがこれからの研究の方向性となるでしょう。

① Society5.0と呼ばれるような近未来社会への対応です。

AIが進歩し、さまざまなものがデジタル化され、自動化され、ネットワーク化されます。学校も、地域社会もこの変動へ対応し、ICTや情報を駆使できる能力の形成が求められます。人間が機械やネットに支配され、競争や格差、抑圧が蔓延する社会にはなりません。

②東日本大震災から10年が過ぎ、全国的に地震や津波の

襲来が予測される一方で、地球温暖化によると思われる風水害の甚大化が進んでいます。新型コロナウイルスなどの感染拡大、不審者による事件など、さまざまな危機が迫っています。いかなる危機であれ、予測、予防、対応、復興の能力・体制を形成することが求められます。

③特に地方において急速に進む人口減少社会への対応で

す。今後の産業・職業のあり方、コミュニティのあり方、文化の保存・活用、街並みや景観、観光による地域振興のあり方、環境の保護や活用、学校や教育のあり方など、少子高齢化の影響をできるだけ抑えながら、持続可能な社会を創るための研究が求められます。

とができます。進路選択をするうえで秋田大学についてもぜひ考えてみてください。

教育文化学部 — 地域文化学科4年次 伊藤 菜七子

私は秋田市中心市街地の取り組みを対象に、「芸術文化による地域活性化」について研究を行っています。現在、秋田市で

村にもインタビュー調査を行い、芸術文化によるまちづくりの可能性を見出そうとする点が私の研究の特徴であると考えます。

は中心市街地活性化のために、芸術文化によるまちづくりが進められています。どのような取り組みが行われているのか、芸術文化によるまちづくりが地域にどのような影響をもたらし、どのような文獻調査やインタビュー調査を通じて明らかにしようと考えています。秋田市や秋田商工会議所だけでなく、

私が所属する教育文化学部
地域文化学科は経済学や地理
学、言語学、心理学等、様々な
分野の学問を学ぶことができま
す。今まで知らなかったことを
座学だけでなく、世界や地域に
出て、自分の目で確かめ、体験
を通して学ぶことができる点が、
地域文化学科の魅力です。

他県の成功事例について詳しく知るために秋田県以外の市町

大学では高校までとは異なることを数多く体験し、学ぶこ



医学部

message

医学部長 一尾野 恭一



この原稿を書いている令和2年9月現在、国内の新型コロナウイルス（以下、コロナ）感染は第2波の流行が徐々に弱まりつつあるものの、これまでに約8万人が感染し、1500名の方々が亡くなりました。世界では感染者数が累計2900万人を超え、死者は100万人に迫っています。まさに、人類は今総力を上げてコロナと戦っています。そして、この戦いの中心となっているのが、医師をはじめとする医療者です。

コロナと戦う医師にもさまざまなスペシャリストがいます。最前線で患者を診る医師、感染症の専門医、ECMOや人工呼吸器といった重症者管理を専門とする医師、疫学的手法から感染の広がり予測し行政にアドバイスを送る医師、公衆衛生を専門とする医師、ワクチン開発に従事する医師、治療薬開発を目指して日々研究を続けるウイルス学・免疫学の医師等、挙げていくとキリがありません。そう、ひとつくちに医師と言っても、実は様々な分野があるのです。外科、内科、小児科、産婦人科、耳鼻咽喉科、といったスペシャリストもいれば、家庭医、総合医などの最前線の医師もいます。基礎研究者もいれば、がん、感染症、難病の原因と治療を研究する医師もいる。多様なスペシャリストがいてこそ、人類はどんな病気にも立ち向かっていけるのです。

秋田大学医学部にもそんなスペシャリストがたくさんいます。3つほど紹介します。まずは、手術支援ロボット「ダヴィンチ」を遠隔操作で操り、体内の狭い場所でも自由に器具を操作して、さまざまな手術を行う「ロボット手術のスペ

シャリスト」です。泌尿器科の羽瀬友則教授を筆頭に、南谷佳弘教授（呼吸器外科）、寺田幸弘教授（産婦人科）、本山悟教授（食道外科）が、多くのロボット支援手術を行います。2つ目は高橋直人教授のグループによる分子標的薬や骨髄移植による白血病の治療に関する研究です。長年にわたって、世界の研究者のお手本となる成果を発表し続けており、白血病治療のバイブルとも言うべき造血器腫瘍ガイドラインにも高橋教授らの成果が載っています。3つ目は基礎研究を取り上げましょう。

医学部 一 医学科6年次 湊 隆文



私達の研究室では、生体内での代謝と疾患との関わりについての研究をしています。その中で特に私が中心的に関わっているのは、ACE2活性を持つ微生物由来の酵素B38CAPとACE2分子の研究です。ACE2は高血圧、心不全、急性肺障害に対して治療効果があると期待されている分子なのですが、臨床

久場敬司教授らのグループは、秋田の白神山地の土壌から分離した微生物の産生する新しい酵素B38CAPを見つけました。この酵素はヒトのアンジオテンシン変換酵素2（ACE2）とよく似ていることから、新型コロナウイルス感染の重症化を抑える働きが期待されています。メディアでも大きく取り上げられ、今急ピッチで研究を進めています。この研究には医学科の学生も加わっています。興味とやる気があれば在学中から世界最先端の研究をやることだってできるのです。

応用するための組み替えタンパク質を準備するためには費用と労力を要し、そのため臨床試験が順調に進んでいない事が問題点でした。近年、白神山地の土壌の中から見つかった微生物由来の酵素B38CAPがACE2活性を持つ分子として見つかりました。B38CAPは微生物由来の酵素なので、ACE2と比べより安価に大量に産生することのできるタンパク質発現系を用いることができます。そこで私達はマウスを用いたB38CAPがACE2と同様に高血圧、心不全を改善するかどうかを検討したところ、実際に仮説通りの結果となるという事を証明しました。また、ACE2はSARS-CoV-2の受容体としても知られており、COVID-19（新型コロナウイルス感染症）における重要な分子としても知られています。現在私達はB38CAPSARS-CoV-2感染症における新規治療薬としての検討についての研究を行っています。秋田大学はのびのびと自分のやりたいことに全力を注ぐことのできる環境が整っています。大学生という限られた時間の中で自分が全力を注ぎたいと思えるものに全力でサポートしてもらえ環境です。秋田大学で充実した悔いの残らない学生生活を送りましょう!!

人類はこれまでも、ペスト、梅毒、天然痘、結核、コレラなどさまざまな感染症と戦ってきました。直近では致死率10%というSARSウイルスがありましたが、これも制圧に成功しました。おそらくあと数年もすれば、新型コロナウイルスも克服できると思います。私達は決して悲観していません。自分の知識を高め、技術を磨いていけば、きっとこの困難は乗り越えられると信じています。

みなさんも是非私達と一緒に、スペシャリストを目指しませんか？

理工学部

理工学部長 一 山村 明弘



理工学部は教育研究の一例としてサステナブル(自然環境や経済・社会活動が持続可能)な社会の実現に向けた取り組みについて紹介します。サステナブルな社会の実現は国際的な目標(SDGs)とされています。特に、気象災害を引き起こす地球温暖化の主因とされる温室効果ガス(特に二酸化炭素)の排出量を低減することはサステナブルな社会の実現に不可欠です。火力発電や工場、自動車や航空機の排気ガスなどが二酸化炭素の人為的な発生の大半を占め、地球温暖化の緩和には産業活動から排出される二酸化炭素と同



じ量の二酸化炭素を吸収すること(カーボンニュートラル)が求められます。そのため電気自動車の開発や航空機の電動化が産業界の潮流となっています。電気自動車やハイブリッド車はすでに実用化されていますが、航空機電動化には、ジェットエンジンに替わる高出力モータの開発とその安全性・信頼性、装備品の電動化、機体の軽量化などの研究を更に進める必要があります。

航空機電動化を目標として秋田県が内閣府に申請した「小型軽量電動化システムの研究開発事業」が令和元年度に採択されました。それに伴い理工学部では新世代モータ開発、モータ性能(回転数、トルク)評価、複合材料(炭素繊維強化プラスチック)、客室空調システム解析、飛行シミュレーションなどの研究を開始しています。令和3年には「電動化システム共同研究セン

ター」を設立し研究活動をさらに加速させます。廃校となった種平小学校(秋田市雄和)の校舎を改修して日本最大級のモータ評価試験設備を設置し、新世代モータの研究を行うとともに実寸大の航空機の電力グリッドを体育館に配置して航空機制御の実証実験を行います。秋田を航空機電動化の日本の中心拠点とすべく研究活動を推進していきます。

理工学部 一 大学院理工学研究科システムデザイン工学専攻機械工学コース1年 井野 翔

私は現在、航空機電動化に関連する研究を行っています。地球温暖化が大きな問題となっていることは皆様ご存じだと思いますが、航空機業界でも温暖化対策のための努力が行われています。近年の航空輸送の需要増加による航空機の機体数の増加は、温室効果ガスの排出量増加につながり、温暖化に対しても大きな影響を与えています。そのような中で注目されているのが航空機電動化であり、電動化実現のために日々研究が行われています。

私が研究しているのは、航空機の舵面用に使われる電動ア

カーボンニュートラルにおいて大きな役割を果たす再生可能エネルギーに関する研究も実施しています。洋上風力発電は大きな可能性を持ち秋田でも有望視されていますが、天候に左右されやすく発電量の管理が難しいことが欠点です。電力の安定供給には余剰電力を蓄える二次電池の高性能化と多種多様なエネルギー資源をバランスよく組み合わせるエネルギーミ

クスが必要となります。理工学部では、リチウムイオン電池の電極材料、バイオマス発電、石炭やバイオマスのクリーンエネルギーへの変換、電力需給解析モデルと気象・海洋波のデータ解析による発電量の予測システムなどを研究しています。今回紹介したサステナブルな社会に関する研究の他にも理工学部では様々な分野で教育研究を実施しています。

クチエータの冗長設計についてで、MATLAB/Simulinkというシミュレーションソフトを用いてシミュレーションモデルの作成を行っています。今後は、より実機に近い動作試験を行う前段階としての、簡易的な実験装置を製作しての動作実験を行う予定です。

近年注目されている航空機電動化という大きなプロジェクトに、少しでも携われていることにこの研究のやりがいを感じています。秋田大学では、私の研究もそうですが、講義などにおいても企業と連携した活動を行うことができるので、就職す



先輩なう。

秋田大学卒業生の今(=なう)をご紹介します。



PROFILE

菅原 柊太

秋田県総合県税事務所平鹿支所 勤務

教育文化学部 地域文化学科 卒業

2017年卒業

Q 今の仕事内容、やりがいを教えてください。

現在、総合県税事務所という税金を担当する部署に所属しています。業務は大きく課税業務と納税業務に分けられます。各地域にある支所では納税(徴収)業務を主な業務としており、事実関係を正確に把握した上で滞納処分を行う一方で、納税の猶予、換価の猶予等の納税緩和措置を講じるなど、滞納者個々の実情に即しつつ、法令等に基づき適切に対応しています。

また、窓口では減免や軽減申請の受付をしており、時期によっては窓口が大変混み合うため、迅速で正確に審査をすることが求められます。

県税は、県の施策を進めていくための財源として、重要な位置を占めています。財源の確保や納期内に納付している方との公平性を保つために、使命感を持って業務を行うことが、やりがいへと通じています。

Q 秋田大学での学びが、現在どのように生かされていますか。

大学時代、学校教育課程の講義では、模擬授業をする機会があり、相手に伝えるにはどういった言葉を使い、どういった流れで話すより分かりやすいのか、学友と試行錯誤を重ねました。現在の部署では、毎日様々な県民の方と接する機会があり、説明する力が必要となってきます。大学時代、何度も相手に伝えることを練習してきたことで、自信をもって今の仕事で折衝業務を行うことができています。

また、地域文化学科の講義では、フィールドワークの一環として地域の方のお宅を訪問し、アンケート調査を実施しました。現在の業務では、状況に応じて納税者の自宅訪問を行うことがあります。訪問時に気をつけることであったり、聴き取りを行う時に必要なスキルが何かを大学の講義で事前に学ぶことができたのは、とても貴重な経験でした。

他にも大学で学んだことが、実際の仕事で活かされることは多くあります。大学は自主的に講義を受ける場所です。学生のみなさんにとって、学業以外にもやることは沢山あると思いますが、将来の自分のために今しかできないこともあると思います。何を求めるための、明確な目的を持って日々の学業に励んでいただければと思います。



PROFILE

佐藤 理恵

秋田製錬株式会社 勤務
〈生産管理部 統括主任〉

工学資源学研究所 環境物質工学専攻 修了

2007年卒業

Q 今の仕事内容、やりがいを教えてください。

私が勤めている秋田製錬は亜鉛の製錬所です。亜鉛は自動車のメッキ材や電池の負極材等に使用されており、弊社は亜鉛の生産量が国内トップのシェアを誇ります。廃棄物の排出が少ない製造方法が特徴で、亜鉛の品質は、国の内外で高く評価されています。

現在は生産管理部に所属しております。生産管理部は原料の受入や製造部門で生産された亜鉛、カドミ、硫酸等の出荷業務を行っています。

受け入れた鉱石は単独では不純物負荷が高く、そのままでは工程で処理できないものもあります。そのため製造工程が安定的に処理できるよう、また生産される副産品の品質が基準内となるよう複数鉱種をブレンドして処理を行っております。いつ、どの鉱石を、どのくらい処理するか計画を作成する調査業務を担当しております。

調査をうまくコントロールできないと製造工程で設備への不具合が発生、品質不適合発生につながってしまうため、責任重大です。

Q 秋田大学での学びが、現在どのように生かされていますか。

無機化学や製錬工学についての基礎を学べた事はもちろん、ICP・SEM・XRDといった分析装置の取り扱いについても習得することができました。急ぎでサンプル評価したい場合は、敷地内にある研究所にいて装置を借り、自分自身で作業することができます。

また、学生時代から実験データのとりまとめにExcelを活用しておりました。現在の業務でも使用することが多く、関数機能をうまく活用することで必要なデータの取りまとめやグラフ作成がスムーズに行えています。

Q 秋田大学を希望している高校生(受験生)にメッセージをお願いします。

配属された研究室では工場見学に行く機会が多くありました。講義で説明があった設備(高炉・転炉・圧延・メッキ等)も実際にすることで、知識だけでなく経験として記憶に残すことができました。

社会人になると同業他社に見学に行ける機会は減ってしまうので、見学の話があれば積極的に参加することをお勧めします。

また色んな価値観を持った人と接することで視野を広げることができると思います。

私自身、在学時代はサークルやアルバイトを通じてたくさんの人と知り合うことができました。勉強ももちろん大事ですが、学生時代にしかできないこともあると思いますので興味のあることには失敗を恐れずぜひ挑戦してみてください。



PROFILE

小柳 駿介

東北電力ネットワーク株式会社 勤務

工学資源学研究所 電気電子工学専攻 修了

2017年卒業

Q 秋田大学での学びが、 現在どのように活かされていますか。

こんにちは。秋田大学OBの小柳です。秋田大学では、工学資源学部電気電子工学科（現在の理工学部電気電子工学コース）に入学し、以降大学院まで電気について学んでおりました。現在は東北電力ネットワーク株式会社にて、送電線の建設・保守をおこなっております。

大学では、特に電磁界関係について研究を行っていましたが、送電線の建設や保守を行う際に、電磁界についても検討する場面があり、実験や研究で得た知見を活かして検討を行っています。また、送電線に関係する電磁界について、地域の皆様からご質問を受け、影響がないことを理解して頂く際に、大学で学んだ知識が活かされています。

秋田大学に入って良かったこととして、国際色が豊かであることが挙げられます。私が在学中に、工学資源学部は、国際資源学部へ改組されましたが、それ以前から留学生が多く、電気電子工学科にも、留学生が何名おりました。英語が苦手だった私にとって留学生と話すことは、緊張することもありましたが、実際に「話す」能力をつけることができる場であり、そのような環境があったことはとても良かったです。また、日本とは違う文化を実際に知ることができ、人間的にも成長することができたと思います。

Q 秋田大学を希望している高校生（受験生）に メッセージをお願いします。

新型コロナウイルスの影響で、秋田大学でもオンライン講義をしていると聞いています。実際に対面講義を受ける場合と違い、学びにくい環境にあると思いますが、大学で学んだ知識は確実に社会に出てから活かされてきますので、頑張ってください！

…余談ですが、秋田大学周辺には、美味しいラーメン屋さんが多いので、新型コロナが落ち着いたら遊びに行きたいと考えています。皆さんも、「3密」を回避しつつ食べにいらしてみてもいいのではないでしょうか？



PROFILE

菊池 悠太

聖路加国際病院 勤務 〈外科医〉

医学部 医学科 卒業

2015年卒業

右が菊池さん、左が長谷川さん

Q 秋田大学での学びが、 現在どのように活かされていますか。

まさか僕が卒業後に大学に文章を投稿することになるとは信じられません。僕は2015年卒で、東京の聖路加国際病院で外科医をしています。さて、今回は秋田大学に入学してよかったことを2つ書きます。

まず「出会い」です。僕はすべての学年で毎年留年の危機にさらされ、尾野教授にはよく呼び出されお話ししました。そんな僕を、久場教授は面白いと思ってくださったのか、レベルの高い基礎実験のお手伝いに使って頂き刺激を受けました。河谷教授にも暖かく見守っていただきました。部活の先輩の高橋和之先生には学年は違えど、旅行や温泉と公私とも仲良くして頂きました。総合診療検査診断学講座の植木重治准教授の元、長谷川諒君、渡部健君と仲良くなり卒業、そして、国家試験を乗り切りました。長谷川諒先生とは今、聖路加国際病院で一緒に働いています。

次に「自由」です。秋田大学は、今どうかわかりませんが、学生に自由を与える大学です。自由はつまり自己責任であると換言できます。大学を出てから他大学の先生と話し、勉強の仕方から懇切丁寧に教える私立大学もあると知りました。周りを見て合わせ、画一的に生きるより、自分の理想に近づくよう頑張れる環境を提供してくれる秋田大学こそ今の時代に必要だと感じます。

現在、僕があるのは秋田での自由な学生生活が基礎にあり、出会いに恵まれたからだ感謝しています。将来、まとめて1000倍の恩返しをしたいほどです。学生時代の口癖は「本試験は模試、追試が本番で、1回で受ければOK」と大風呂敷を広げておりました。それは今も変わりません。今の夢は「空飛ぶ手術室」で、自分で患者さんのところに飛んで行き手術する、そんな外科医になることです。こういう外科医は秋田で将来求められるようになるはずですよ。

Q 秋田大学を希望している高校生（受験生）に メッセージをお願いします。

最後に申し上げたいことがあります。以前、学生連絡会で長谷川仁志教授に聞かれたことがあります。秋田大学をトップレベルの大学にするにはどうしたら良いか？今その答えを持っています。それは卒業生が、そして今秋田大学で働いている人が自信を持ち、生き生きしていることであると考えます。大学の価値は入学時点の学力に関係ありません。ハーバード大学が一流であるのはそこで働く人が世界一と自信を持ち生き生きしているからではないでしょうか。現代社会において10年で様々なことが変わります。今後10年で秋田大学が世界をリードする大学になるかどうか、それは卒業生・現役の大学職員の双肩に掛かっていると言えます。その自負を持って頑張っていこうと思います！ Make it possible with your dream!!



ようこそ！ まちや人の魅力あふれる秋田市へ

「学生生活を謳歌する」
古いフレーズかもしれないが、この冊子を手にした皆さんが、いずれ実感することを願いつつナビゲートします。

秋田大学がある秋田市は人口約30万人、東北日本海側最大の都市です。東京や大阪、名古屋、札幌といった大都市とは、秋田新幹線や

秋田空港で直結し、皆さんの想像以上に「近さ」を感じるアクセスの良さです。

秋田駅西口に降り立つと、秋田杉をふんだんに使った温もりあるバスターミナルや駅前広場の鮮やかな緑の芝生が目に入ります。都会よりも涼しげな風を感じながらまちを歩けば、程なくかつての久保田城址であ

る千秋公園へ。四季の表情豊かな「憩いの場」は、春には満開の桜、夏にはお堀二面に蓮の花が咲き誇ります。歴史あるこのエリアでは、現在

「あきた芸術劇場」秋田市文化創造館」という芸術・文化の拠点施設がオープンを控えており、市民が日常の中で、音楽や演劇を楽しんだり、創造性を活かした新

たな挑戦や発信ができる環境が整いつつあります。

その周辺には、人情味あふれる商店街がいくつもあり、さらに南通エリアまで足を伸ばせば、昔のまち並みを活かしたショップやオフィスなどが並び、世代を超え多くの人が集う「エリアノベーション」の成功例として注目されています。

このように、秋田市には、

豊かな自然や芸術・文化、県都としての都市機能が調和した「ちよつどよさ」があり、

まちを魅力的で面白くしようとする人たちの活気も感じられます。コロナ禍により、暮らした価値観は大きく変わろうとしています。経済的・物質的な豊かさだけでなく、心の豊かさがあることで大切にされる今こそ、学生生活を通じて、

「地方で暮らし、地方で学ぶ」ことの価値や心地よさ

を感じる機会になることでしよう。

北国の暮らしが不安な方もいると思いますが、市街地は降雪も少なく、ちょっとしたコツが必要な雪道の歩き方もきつとすぐマスターできるはず。まちや人の魅力に満ちあふれた秋田市に是非お越しください。お待ちしております。

（秋田市役所人口減少・移住定住対策課、広報広聴課）



千秋公園の桜の時期は4月中旬～下旬。



新しくなった秋田駅西口。緑の芝生に癒やされます。



住んでみるとちょうどいい、コンパクトなまちづくり。

「若手の発想」今こそ



秋田魁新報社との 包括連携協定 記念コラム

このコラムは「秋田魁新報社との包括連携協定事業」の一環として始まり、秋田大学広報誌〈アブリール〉で、秋田魁新報社で活躍する記者さんらによるコラムを紹介。現在の仕事を通じて考える「地域」などについて、執筆していただいています。

秋田魁新報社 経営企画室 部次長
鳥海 陽介（秋田市出身）

PROFILE

2002年 3月 教育文化学部 国際言語文化課程卒
2002年 4月 秋田魁新報社入社 広告局制作部配属
2003年 4月 東京支社営業部
2008年 4月 営業局企画事業部
2009年 4月 営業局営業部
2011年 10月 大館支社総合営業部
2016年 4月 営業局営業部
2020年 4月 経営企画室部次長

社員もまず経験を積むことが重視され、活躍するには一定のキャリアが不可欠だった。

しかし今の時代は周囲がめまぐるしく変わり、どの企業も変化に対応する必要に迫られている。最近では新型コロナウイルスの感染拡大がその流れを加速させた。経験はもちろん重要だろう。それ以上に新しい発想が求められているのだと思う。

もともと営業担当だった私だが、4月に経営企画室に配属になった。自社や業界の経営環境を分析しつつ、新聞社の将来を考える部署だ。「発行部数が減少する中、収入をどう確保するのか」「どんな新規事業が必要か」といった課題に取り組んでいるが、簡単に答えは見えてこない。壁の高さを感じるとともに、もっと柔軟な発想が必要なんだと痛感する。

一方、若い社員のアイデアの素晴らしさを実感することは多い。例えば、昨年度の秋田広告協会賞の佳作となった「男鹿ナマハゲロックフェスティバル」野外開催10回目の記念広告。当社の入社2年目の女性社員が手掛けた企画だった。2万人近くが来場した「激アツ」のステージを迫力ある複数の写真で再現し、フェスにかける多くの関係者の思いも丁寧な文章で伝えた。

現場の様子を伝えるにはテレビなどの映像や音声はもちろん効果的だろう。しかし、見開いた紙面からはそれ以上に「熱気」が直接伝わってくるようだった。「やってみたい」。そんな本人の意志とともに、型にはまらない発想から始まった企画である。応援する職場のムードもあった。達成感ににじませていた後輩の表情が忘れられない。

10年後、20年後の未来は自分たちが築くんだという感覚は、仕事への大きなモチベーションとなる。常に新しいやり方を模索する組織が暗鬱としているはずはない。

「ふるさと秋田」に置き換えても同じことだ。人口減が進む秋田にとって、今ほど若い発想や感性が必要とされる時代はない。課題が山積する厳しい環境こそ、若者の斬新な発想を生かせる「チャンスの宝庫」だろう。不惑の年を超え、肉体的な衰えは否めない自分だが、負けてはいられない。「気持ちには常に若者のように」と思い、奮闘する毎日だ。

おいしい魚を世界の海から食卓へ

丸水秋田中央水産

代表取締役社長 鈴木 信夫
秋田市外旭川字待合28
TEL 018-869-5311代 FAX 018-868-1931

資源に変える智恵
エネルギーに変える力

コナйтеッド計画株式会社
〒018-1414 湯上市昭和豊川槻木字機13-1
TEL.018-877-3027/FAX.018-877-3986

『郷土を愛し、地域に尽くす』

大森グループ

大森建設株式会社

総合建設業

本社 能代市河川字北西山48-1 TEL 0185-54-3358 FAX 0185-55-1470
本店 山本郡八峰町八森字和田表121 TEL 0185-78-2211 FAX 0185-78-2847
秋田支社 秋田県秋田市中通二丁目1-36番地 TEL 018-884-1275 FAX 018-884-1276

- 三商物産株式会社
- 株式会社八森電子デバイス
- 能代中央生コン株式会社
- 株式会社伊藤羽州建設
- テクノクリーン株式会社
- 株式会社 福八
- 風の松原自然エネルギー株式会社
- 株式会社グレイニチ
- 株式会社ノック
- 株式会社 親孝
- Beech株式会社
- 能代FRO有限責任事業組合
- サッポロ化成工業株式会社施工工場
- 白神ウィンド合同会社

私達は、常にお客様の信頼と満足を目指し、より質の高い工事とサービスを提供します。

地域を支える企業を目指して豊かな自然と、豊かな未来を。

ISO9001:2015 認証取得

能代電設工業株式会社

http://noden.jp/
〒016-0801 秋田県能代市浜通町1-45 TEL 0185-54-4249

パソコン、スマホで
秋田の情報ゲット

1日1本全文が読める
無料コースも



秋田新報 電子版 <https://www.sakigake.jp/>
さきかけ 検索

最適空間へRetuningする

サイカツのミッションは、
今の空間を”Retuning”して快適な空間へアップデートすることです。



Saikatu サイカツ建設

事例：高清水様「倉//蔵 (KURA KURA)」 saikatu.co.jp/

 **NTT東日本**
『ICTで、「つなぐ」の先へ』

 三井金属

140年を超える歴史。
1万人の知恵。
三井金属



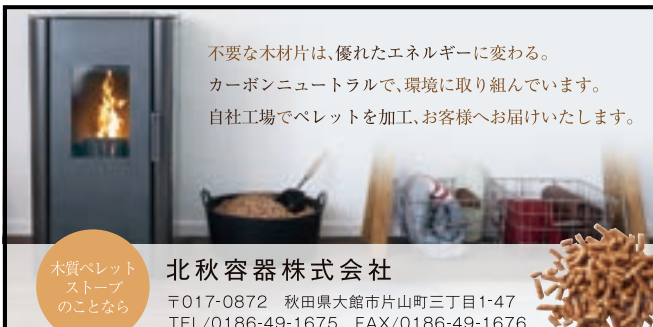
三井金属鉱業株式会社
<https://www.mitsui-kinzoku.com> マテリアルの知恵を活かす

Re: **START!!**

秋田再始動

 **秋田テレビ** 

不要な木材片は、優れたエネルギーに変わる。
カーボンニュートラルで、環境に取り組んでいます。
自社工場でベレットを加工、お客様へお届けいたします。



木質ペレット
ストーブ
のことなら

北秋容器株式会社
〒017-0872 秋田県大館市片山町三丁目1-47
TEL/0186-49-1675 FAX/0186-49-1676

 **秋田県厚生農業協同組合連合会**

かづの 厚生病院 (鹿角市)	北秋田市民病院 (北秋田市)
能代厚生医療センター (能代市)	湖東厚生病院 (八郎潟町)
秋田厚生医療センター (秋田市)	由利組合総合病院 (由利本荘市)
大曲厚生医療センター (大仙市)	平鹿総合病院 (横手市)
雄勝中央病院 (湯沢市)	

JA秋田厚生連 検索 

Create & Infinite



DOWAホールディングスは135年余の歴史の間、非鉄金属に関わる技術で社会を支え続けてきました。
金属の製錬から加工、リサイクルまで、資源循環の全側面に関わり、展開する多彩な事業領域では
独創的なインフラを駆使し、数々のトップシェア製品を生み出しています。

DOWAホールディングス株式会社
東京都千代田区外神田4-14-1 秋葉原UDX22階
TEL:03-6847-1102 FAX:03-6847-1271
<http://www.dowa.co.jp/>

かぎりあるものから無限を創ろう

**信頼の
対応力**

医療現場の
真剣なまさをサポート

 信頼を届けて45年
株式会社 **秋田医科器械店**

本社／秋田市仁井田字中谷内130-2 〒010-1423
Tel.018-839-3551・Fax.018-839-3546
横手営業所／横手市赤坂字大道向2-4 〒013-0064
Tel.0182-32-8311・Fax.0182-32-8313
能代営業所／能代市落合字釜谷地189 〒016-0014
Tel.0185-52-0024・Fax.0185-54-7319

 **原薬は、くすりのいのち。**

アルフレッサ ファインケミカルは、
高い技術力を育み、
安心・安全・誠実なモノづくりを通じて、
世界の人々の健康で
豊かな生活に貢献します。

アルフレッサ ファインケミカル株式会社
〒010-1601 秋田市向浜一丁目10番1号
TEL.018-863-7701 FAX.018-864-0708
URL <http://www.alfresa-fc.co.jp>
代表取締役社長 大島 由庸

緑豊かな秋田の工場公園から

秋田から日本全国へ、
そして世界の人たちへ、
いきいきと健やかな「笑顔の花」を
咲かせてまいります。
高い技術をお任せ持つこの美しい環境は、
国際基準に適合する
高品質の原薬を製造するのに最適な場所です。

 **TDK**

株式会社 松 田

地域の発展とともに

株式会社 湯沢生コン

松田グループ 株式会社 丸 栄 建設

株式会社 出 羽 運 輸

株式会社 エイコウ物産

【本社】湯沢市字鶴館 39-4 TEL 0183-73-0188
URL <http://www.matsuda-group.jp/>

秋田大学みらい創造基金

ご協力をお願い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、学生が経済的な理由により修学を断念することがないよう、秋田大学では政府等による奨学金制度に加えて、授業料の減免や本学独自の貸与型奨学金制度「秋田大学奨学資金」を行っているところです。また、学部新入生に対しては給付型の奨学金制度「新入生英奨学資金」による支援も行っています。これらの対策は秋田大学みらい創造基金に寄せられた皆様からのご寄附により実施したいと考えております。今後も継続的な学生支援を行うため、秋田大学みらい創造基金へのご寄附によるご支援を賜りますようお願いいたします。

寄附者ご芳名

この基金の趣旨にご賛同、ご協力いただきました皆様へ、心より感謝申し上げます。今後とも秋田大学の教育・研究活動等に対し、格段のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

企業・団体等	株式会社秋田銀行 様				医療法人仁政会 様			
	株式会社秋田住宅流通センター 様				株式会社菅与組 様			
	秋田大学教育文化学部附属小学校PTA 様				大洋ビル管理株式会社 様			
	秋田大学教育文化学部附属中学校教育後援会 様				株式会社たけや製パン 様			
	秋田大学教育文化学部附属中学校PTA 様				一般財団法人丁酉会 様			
	秋田大学教育文化学部附属幼稚園PTA 様				医療法人桐葉会 よしろう内科 様			
	秋田電機建設株式会社 様				DOWAセミコンダクター秋田株式会社 様			
	株式会社五十鈴製作所 様				株式会社日産サティオ秋田 様			
	伊藤工業株式会社 様				ニプロ株式会社 大館工場 様			
	羽後日産モーター株式会社 様				医療法人社団宝樹会 様			
	医療法人太田眼科 様				株式会社北都銀行 様			
	開発株式会社 様				本荘電気工業株式会社 様			
	教育文化学部同窓会 旭水会 様				丸水秋田中央水産株式会社 様			
	株式会社グランドパレス川端 様				山二施設工業株式会社 様			
	互大設備工業株式会社 様				株式会社ユアテック秋田支社 様			
	株式会社五洋電子 卒業生有志一同 様				ユナイテッド計画株式会社 様			
個人	株式会社サノ・ホールディングス 様				医療法人社団よいこの小児科さとう 様			
	株式会社自然科学調査事務所 様							
	秋葉 守雄 様	榎本 晃 様	近藤 充 様	高橋 正樹 様	西山 広明 様			
	浅田 昌弘 様	大高 麻衣子 様	齊藤 義広 様	滝沢 奏太 様	原田 幸市郎 様			
	新井 慎二 様	大平 芳久 様	嵯峨 昌平 様	竹崎 斉 様	播磨 満 様			
	有田 昌彦 様	小野寺 重人 様	嵯峨 政雄 様	武島 利幸 様	藤嶋 健一 様			
	池上 俊哉 様	小野寺 智美 様	坂本 和太 様	竹村 勉 様	二塚 鍊成 様			
	石井 美和子 様	折山 剛 様	佐藤 賢治 様	蓼沼 賢太郎 様	細谷 浩喜 様			
	石郷岡 真木子 様	片桐 勝也 様	佐藤 美起雄 様	田中 進 様	松岡 悟 様			
	石田 和子 様	加藤 直子 様	佐藤 義行 様	谷 英夫 様	松岡 一志 様			
	石塚 真人 様	上木 隆司 様	三戸 学 様	玉野 純一 様	真鍋 雅文 様			
	市川 逸郎 様	亀井 克典 様	塩野 徹 様	千葉 到 様	三浦 里子 様			
	市川 景三 様	木口 哲也 様	清水 明 様	千代川 海人 様	三浦 十九夫 様			
	井出 節子 様	倉林 徹 様	鈴木 邦彦 様	床尾 邦博 様	三浦 征善 様			
	井上 功 様	桑島 精一 様	鈴木 哲哉 様	床尾 文子 様	水沢 晶子 様			
	井上 國晴 様	小澤 潤市 様	鈴木 徹哉 様	戸高 三雄 様	三宅 正夫 様			
	猪股 祥子 様	古谷 誠 様	鈴木 裕之 様	豊澤 夢江 様	森田 拓馬 様			
	今村 聡 様	後藤 猛 様	鈴木 康義 様	中川 猛夫 様	山脇 智世 様			
	上田 俊昭 様	小松 文雄 様	清野 香菜子 様	仲澤 公司 様	吉野 英 様			
	上村 英彦 様	五明 昇 様	関 信輔 様	名須川 泰策 様	吉見 雅之 様			
	内海 聖子 様	金 智 様	高崎 康志 様	仁木 卓 様	李 力行 様			
	梅村 徹 様	金 律子 様	高野 華澄 様	西田 真 様	和賀 政文 様			

他 匿名希望 55名様・法人様(延べ数) (令和2年6月～8月末入金分 五十音順)

お申し込み
お問い合わせ先

秋田大学みらい創造基金事務局 〒010-8502 秋田市手形学園町1番1号 ☎018-889-3266

秋田大学みらい創造基金は、秋田大学公式ホームページからお申し込みいただけます。

https://www.akita-u.ac.jp/honbu/ed_fund/index.html



丁酉会は、秋田大学病院の患者、職員及び学生への便宜供与に関する事業を行うとともに、医学研究の奨励助成を行い、患者等の利便と医学振興に寄与します。

病院での生活を、もっと便利に、快適に 一般財団法人 丁酉会

てい ゆう かい
保険調剤 丁酉会薬局

秋田大学病院前

秋田大学生協は秋大生を応援します

大学生の学生生活を日常的にサポートするのが大学生協です！



各店舗の営業時間もここからチェック！

秋田大学生協サポートセンター ☎0120-327-141